向日市ファミリーサポートセンター情報
第9号　平成19年10月発行

むこう ふぁみさぽ

会員登録更新手続きが始まります！

向日市ファミリーサポートセンターが設立されてまもなく５年を迎えようとしています。当センターは会員証の有効期限をご登録いただきました日より５年間と定めています。

まもなく有効期限をお迎えになる会員の方には、更新手続きのご案内を順次郵送いたします。

★　援助会員の方には有効期限近くにあるセンターの催し（交流会やすこやか講座の保育ボランティア）に参加していただき、その後新しい会員証をお渡しします。

★　依頼会員の方は現会員証を返却後、新しい会員証を送付させていただきます。

★　両会員とも退会を希望される方は、退会届を提出していただくことになります。

詳しくは個別にお知らせしますのでご不明な点はお問いあわせください。

援助活動の様子、お気軽にお聞かせください！

平成１９年度前期には 574 件の援助活動が行われました。預かっていた間中泣かれたままで大変だったり、慣れてくることによって生まれる大変さや子ども達の成長の波におかあさんと一緒に悩んでくださったりと一生懸命子育てのお手伝いをしてくださる援助会員さんには本当に感謝しています。楽しかったこと、うれしかったこと、大変だったことなど報告書には書かない活動の様子もまたお聞かせいただくことで地域の子育て支援の在り方を考えていくこととなると思います。お電話で活動予定を入れてくださる時、報告書を提出に来られた時などスタッフにお気軽にお声をかけてください。

センターからのお願い

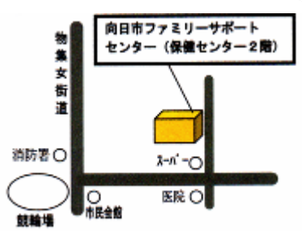
依頼会員さんへ・・・あいまいな依頼、無理なお願いはやめましょう。

日時がはっきりしてから依頼をお願いします。キャンセルもわかりしだいきちんとお伝えください。「～するかもしれません」「キャンセルかもしれません」ではわかりにくく困っています。また、病時保育や発熱時の保育所へのお迎えはできません。お気をつけください。

援助会員さんへ・・・当日キャンセルのキャンセル料は必ず受け取ってください。

原則ですので援助会員さんによって差が出ることがないようご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

向日市ファミリーサポートセンター
〒617-0002
向日市寺戸町東野辺 31
保健センター2 階
TEL・FAX（０７５）９３２－７８３１



地域別交流会風景

金田昭代新センター長あいさつ

このたび７月の異動で着任しました金田でございます。前任者と相変わりませずどうぞよろしくお願いいたします。さて、皆様日頃はファミリーサポートセンター事業にご理解ご協力いただきありがとうございます。ファミリーサポートセンターでは子育て中の親が安心して地域で子育てが出来るよう援助してくださる方を求めています。本来、子育ての伝承は地域で生まれ育ち、育児が伝承されていくこのつながりが大切ですがその育児がつたえられない現状にあります。そこで地域の子育てに関心のある援助会員さんの力が貴重になります。また子育て中困った時、短時間でもサポートしてほしい時などセンターへご相談ください。依頼者と援助者の力強いパイプ役になれるよう日々努力してまいります。地域の皆様の見守りと手助けが大きな力、宝となります。やがては利用された方が援助者になり子育てをリンクしていける住民パワーであってほしいと思います。そのためにも私達ファミリーサポートセンターは市民の皆様の身近でお役にたてるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

平成19年度前期　交流会報告

4月　手づくり楽器あそび交流会

4月25日（水）センターにて、大人24名子ども14名と大勢の参加で身近な廃材で楽器を作って全員で演奏をしました。廃材に少し手を加えると楽器に変身して、吹いたり、たたいたり、振ったりすると意外な音が出てびっくり！子どもたちもにっこり、大人もリラックスの楽しい時間を過ごしました。

8月　スライムあそび交流会

8月27日（月）センターにて大人24名子ども33名の参加でした。地域ごとの交流では日頃の子育てについての話もはずみました。夏休みということもあり援助会員さんの小学生のお子さんの参加もあり、幅広い年齢で楽しめるスライムあそびをしました。スライムに触れたことがない人もぷるんとした感触に驚きの声。スライムを作るコーナーでもホウ砂水を少しずつ入れてくるくる混ぜて変化していく様子を眺めながら固さを調節し、出来上がりを楽しんでいました。

9月　地域別交流会

9月13日（木）上植野公民館　/　9月26日（水）寺戸公民館

保健師さんによる『子どもの病気と安全について』の話を聞きました。『普段気になっていることが保健師さんに直接聞けてとてもよかったです。』『援助会員さんが子どもと遊んでくださったおかげでゆっくり話を聞くことができました。』『外遊びや食事の重要性も再確認できました。』『援助会員さんが優しそうな方ばかりで安心しました。』などなどうれしい感想が寄せられました。また自然とご近所同士お知り合いになられて話がはずんだり、お子さんを通してふれあう場面も見られました。

6月　子育てサポーター養成講座開催

18名の方が新しく援助会員として登録されました。

今年度からカリキュラムを見直し、より受講しやすく設定しました。お知り合いの中で興味をお持ちの方があれば、ぜひ今後の受講をおすすめください。ファミサポ援助会員さんの輪を広げていきましょう。

7月　援助会員フォローアップ講座

7月13日（金）台風接近のあいにくの天候でしたが、新旧援助会員さんがフォローアップ講座に参加されました。向日消防署にて、いざという時に役に立つ『心肺蘇生法』を救命士さんから教えていただきました。AED（自動体外式除細動器）の使い方や三角巾を使っての応急止血法の実技に熱心に取り組み、質問されていました。心肺蘇生法も年々改善されます。くりかえし受講することでより確かに実践へと結びつくものですので、今後も毎年のご参加をおすすめします。

保育ボランティア　大活躍！

泣いていた子ども達もお母さんのお迎えの時にはニッコリ！
よく遊んで楽しかったね。

援助会員さんは援助活動だけでなく、子育てセンター主催の「すこやか講座」で、参加者のお子さんを託児する保育ボランティア（無償）としてもご協力いただいています。初めてお母さんと離れて不安でいっぱいの子ども達をやさしく包み、いっしょに楽しく遊んでくださり、スタッフ一同はもとより、お母さん方からも感謝のお声をいただいています。7月の講座時には9名のご協力があり大変安定して過ごすことができました。毎回20名ほどの子ども達を保育します。

今後ともよろしくお願いいたします。